

## 平成29年度研究科横断型教育プログラム（Aタイプ）授業科目

開講方式	Aタイプ (研究科 開講型)	研究科名	工学研究科 (スーパーグローバルコース)	カテゴリー	自然科学総合科目群	横断区分	理系横断型				
授業科目名 (英訳)	JGP セミナーI ~ JGP セミナーXII			講義担当者 所属・職名・氏名	JGP 特任招聘教授 JGP 化学系ユニット教員		開講場所	桂キャンパスにて開講予定			
配当学年	修士 博士後期	単位数	各セミナー 0.5 単位	開講年度・開講期	通年 集中	曜時限	未定	授業形態	講義	使用言語	英語
〔授業の概要・目的〕											
<p>京都大学ジャパングートウェイ構想(JGP)で招へいする特任招へい教授等によって実施される、テーマを絞った一連の講義である。世界トップレベルの研究者から講義を受けることにより、その特定分野の最新の動向を把握すると共に、視野を広げることを目的とする。</p> <p>【研究科横断型教育の概要・目的】 MITなど世界トップレベルの教員の連続講義に直に参加することにより、研究の視野、国際性を広げることができ、工学のみならず理系学生全般にとって有益である。</p>											
〔到達目標〕											
<p>化学あるいは化学工学の1つの分野における基礎的事項あるいは最新の動向を英語で学んで理解し、英語で議論やレポートを書く能力を身につける。</p>											
〔授業計画と内容〕											
<p>授業実施日、講師、内容は、セミナー実施時期の1ヶ月程度前に、ユニットのWeb-site、掲示等で通知する。各セミナーは1から2週間の集中講義形式で行う。</p>											
〔履修要件〕											
<p>講義テーマに関する基礎的な知識と、講義を理解できる英語力が必要である。</p>											
〔成績評価の方法・観点及び達成度〕											
<p>工学研究科化学系6専攻の学生に対しては、提出レポートにより評価し、各セミナー0.5単位を与える。化学系以外の工学研究科、および他研究科の学生については、単位科目として認定されるか否かは、所属専攻の事務室で確認すること。</p>											
〔教科書〕											
<p>担当者が作成したプリントを配付する。</p>											
〔参考書等〕											
<p>必要であれば、初回の講義時に提示する。</p>											
〔授業外学修(予習・復習)等〕											
〔その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)〕											
<p>海外留学を希望している学生は、海外での講義履修の準備として履修を認める。</p>											